選挙と政党

名前

問1　日本の衆議院議員選挙などに導入されている、1つの選挙区から1人の当選者を選ぶ選挙制度の名称を選択してください。（2024年 岡山県公立入試 類似）

1. 大選挙区制
2. 比例代表制
3. 中選挙区制
4. 小選挙区制

問2　選挙制度において、小選挙区制が「二大政党制」を促し「政局の安定」をもたらすといわれる理由として、最もふさわしい説明はどれですか。（2026年 奈良県公立入試 類似）

1. 一つの選挙区から一人しか当選しないため、第1党が実力以上の議席を得やすく、単独過半数を確保しやすいから。
2. 当選者の決定に得票率を重視するため、議席数が国民の支持割合と正確に一致し、政権運営の正当性が高まるから。
3. 全国を一つの単位として集計し直すことで、小規模な政党の乱立を防ぎ、有力な二つの政党に絞り込まれるから。
4. 落選者に投じられた票である「死票」を最小限に抑える仕組みであり、国民の支持が特定の政党に集約されるから。

問3　衆議院が現在の「小選挙区比例代表並立制」を採用している理由や、その特徴に関する記述として、背景を含めて正しく説明しているものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）

1. 小選挙区制によって政局の安定を図る一方で、比例代表制によって死票を補い、政党の得票率を議席に反映しやすくするため
2. 小選挙区制によって多様な少数意見を反映させ、比例代表制によって二大政党制を確立させるため
3. 比例代表制を11ブロックに分けることで、全国的な人気を持つ特定の候補者だけが当選するのを防ぐため
4. 小選挙区制における一票の格差を完全に解消し、地方の代表者が必ず当選できるようにするため

問4　日本国憲法第14条の「法の下の平等」の精神に基づき、選挙制度において採用されている「一人一票」の原則の説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 誰がどの候補者に投票したのか、他人に知られないように無記名で投票すること
2. 有権者の間での票の価値に差をつけず、一人ひとりが持つ票の重みを均等に扱うこと
3. 代表者を間接的な形ではなく、有権者が自ら投票によって直接的に選出すること
4. 一定の年齢に達したすべての国民に、納税額に関係なく選挙権を与えること

問5　ある県において、有権者数が約38.8万人の「第1選挙区」と、約33.9万人の「第3選挙区」がある場合、この2つの選挙区における「一票の価値（影響力）」の関係について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 奈良県公立入試 類似）

1. 有権者数が多い第1選挙区の方が、多くの意見を代表しているため、一票の価値が大きい。
2. 一票の価値は得票率によって決まるため、選挙当日の棄権者が多いほど価値は高くなる。
3. 有権者数が少ない第3選挙区の方が、議員一人に対する一票の割合が高くなるため、一票の価値が大きい。
4. どちらの選挙区も一人一票を投じていることに変わりはないため、制度上の価値は常に等しい。

問6　日本の選挙制度の変遷をたどると、有権者の割合は、1890年の第1回衆議院議員総選挙では全人口の約1%に過ぎませんでしたが、1928年には約20%強、1946年には約50%弱と拡大し、2017年の統計では80%を超えています。このうち、2010年代に行われた法改正によって有権者の割合がさらに上昇した理由として、最も適切なものはどれですか。（2021年 京都府公立入試 類似）

1. 満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられたため
2. 選挙権を得られる年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたため
3. 日本国憲法の公布により、初めて女性の参政権が認められたため
4. 直接国税の納税額による制限が完全に撤廃されたため

問7　定数4の選挙区において、A党が1200票、B党が900票、C党が480票を獲得した事例を想定します。日本の比例代表制で採用されているドント式（各政党の得票数を1, 2, 3...と整数で順に割り、得られた値の大きい順に議席を割り当てる方式）で計算した場合、B党が獲得する議席数はいくつになりますか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 3議席
2. 1議席
3. 2議席
4. 4議席

問8　年代別の人口と投票率を分析した統計において、若年層は高齢層に比べて人口が少なく、さらに投票率も低いという実態があります。このような状況を背景に実施された「選挙権年齢の引き下げ」について、その意義を説明したものとして正しいものを選びなさい。（2017年 三重県公立入試 類似）

1. 高齢層の投票を制限し、人口の少ない若年層の意見が選挙結果により強く反映される仕組みを導入すること
2. 主権者教育を通じて若者が社会の課題を自らの問題として捉え、未来の社会構築に参画する機会を広げること
3. 公職選挙法の改正により、18歳になれば保護者の同意なく政党を結成できる権利を保障すること
4. 投票率が低い世代に罰則を設けることで、すべての年代において均等な投票率を確保すること

問9　比例代表制が、小選挙区制と比較して持っている利点や目的についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 死票を少なく抑えることができ、小規模な政党であっても得票数に応じた議席数を獲得しやすいため、多様な民意を反映できる。
2. 候補者個人の人柄や実績を重視して選ぶことができるため、地域に根ざした政治家が選ばれやすくなる。
3. 選挙区の数が少なくなるため、選挙にかかる費用や事務的な手間を大幅に削減することができる。
4. 特定の大きな政党に議席が集中しやすくなるため、強力なリーダーシップを持つ安定した政権が作られやすい。

問10　日本国民が衆議院議員の選挙に立候補し、選ばれることができる権利を「被選挙権」といいます。現在の日本の制度において、衆議院議員の被選挙権を得るために必要な年齢の条件として正しいものを次の中から選んでください。（2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 十八歳以上であること
2. 二十五歳以上であること
3. 二十歳以上であること
4. 三十歳以上であること

問11　インターネット上での意見表明や議論が、現代民主政治において重要視されている理由として最も適切なものを選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. 国民が主権者として主体的に情報を集めて意見を交わし、政治への直接的な関与を高めることができるため。
2. マスメディアからの受動的情報受領を徹底させることで、世論の混乱を防ぐことができるため。
3. 代表者を選出する間接民主制を廃止し、すべての法律制定をオンライン投票で完結させることができるため。
4. 政党や政府が国民からの批判や意見を受けることなく、効率的に情報発信する手段となるため。

問12　現代の政党政治において、選挙の結果に基づいて議会で多数を確保し、内閣を組織して実際に政治を動かす立場にある政党のことを何と呼ぶか。（2021年 山口県公立入試 類似）

1. 圧力団体
2. 野党
3. 公聴会
4. 与党